# 自作教具の活用事例

#### 【作品名】

見つけよう!偶数・奇数

### 【活用できる領域・教科等】

認知の学習(前後・左右などの空間認知)

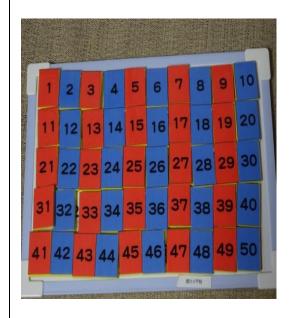
#### 【制作の意図】

奇数・偶数の意味や仕組みは、言葉だけで説明しても理解が難しい。それを数と結びつけて考えることも困難なので、数字遊びをしながら、身に付けられないかと考え制作した。

#### 【制作上の工夫】

- ・奇数と偶数で色を変えた。
- マグネットで取り外しできるようにした。

## 【写真】



#### 【材料・材質・部品等】

A4用紙

ラミネート

マグネット

ホワイトボード

## 【学校名】

日立市立助川小学校

#### 【制作者名】

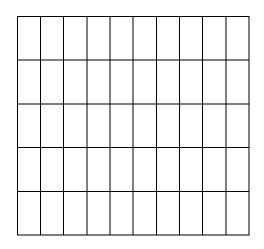
須藤 恵美子

#### 【使用の方法】

- ・数字の上に、赤(奇数)青(偶数)の一方、 あるいは両方をはりながら奇数と偶数を確認し ていく。
- ・言われた数が奇数か偶数かを答えながら、数字 だけのボードに貼っていく。

#### 【見取り図】

横  $30 \text{cm} \times$ 縦 20 cm のホワイトボードに  $1 \sim 50$  まで 50 個の数字のコマを並べた。 コマの大きさは  $3 \text{cm} \times 4 \text{cm}$ 



#### 【使用効果と応用発展】

- ・奇数と偶数は交互に並んでいることが視覚を 通してわかってきた。
- ・表されている数なら、赤か青かを覚えること で偶数か奇数かを答えることができた。
- ・さらにわり算を(÷)することで、「2」で 割って、割りきれるのが偶数、1あまるのが 奇数とわかるように発展させたい。